

【参考】主観点加算希望変更届の提出有無に関する判断例

①	②	③	④	⑤	
令和6年度 主観点希望の状況	R7.1.31現在有効な経審結果総合評 定値(P)のみで 令和7年度等級区 分はどうなりますか	②の評定値(P)に①の主観点を加え と 令和7年度等級区分はどうなりますか	令和7年度 等級区分の希望	変更届提出の有無	
希望あり 例 地元点 100点	例 令和6年度等級 土木一式工事「D」 D→「C」 (令和6年度からアップ)	例 P点810+地元点100=910 ②からさらにアップ C→「B」	⇒ ②の等級にしたい 「C」	⇒ 「有」 「希望しない」に変更要	
			⇒ ③の等級でよい 「B」	⇒ 「無」 (加算希望ありのまま)	
		例 P点760+地元点100=860 ②と変わらない C→「C」	⇒ ③の等級でよい 「C」	⇒ 「無」 (加算希望ありのまま)	
			⇒ 令和6年度の等級 がよい「D」※	⇒ 「C」になる ※「D」になれない	
		例 令和6年度等級 建築一式工事「B」 B→「C」 (令和6年度からダウン)	例 P点750+地元点100=850 ②からアップ C→「B」 (令和6年度と同じになる)	⇒ ②の等級にしたい 「C」	⇒ 「有」 「希望しない」に変更要
				⇒ ③の等級でよい 「B」	⇒ 「無」 (加算希望ありのまま)
	例 P点735+地元点100=835 ②と変わらない C→「C」	⇒ ③の等級になる 「C」	⇒ 「無」 (加算希望ありのまま)		
		例 令和6年度等級 舗装工事「C」 「C」 (令和6年度と異動なし)	例 P点690+地元点100=790 ②からアップ C→「B」	⇒ ②の等級にしたい 「C」	⇒ 「有」 「希望なし」に変更要
	⇒ ③の等級でよい 「B」			⇒ 「無」 (加算希望ありのまま)	
	例 P点650+地元点100=750 ②と変わらない C→「C」	⇒ ③の等級になる 「C」	⇒ 「無」 (加算希望ありのまま)		
		①	②	③	④
	令和6年度 主観点希望の状況	R7.1.31現在有効な経審結果総合評 定値(P)のみで 令和7年度等級区 分はどうなりますか	②の評定値(P)に希望する主観点を加え ると令和7年度等級区分はどうなりま すか	令和7年度 等級区分の希望	変更届提出の有無
希望なし	例 令和6年度等級 舗装工事「C」 C→「B」 (令和6年度からアップ)	例 P点810+地元点100=910 ②からさらにアップ B→「A」	⇒ ③の等級にしたい 「A」	⇒ 「有」 「希望する」に変更要	
			⇒ ②の等級でよい 「B」	⇒ 「無」 (加算希望なしのまま)	
		例 P点790+地元点100=890 ②と変わらない B→「B」	⇒ ③の等級でよい 「B」	⇒ 「無」 (加算希望なしのまま)	
			⇒ 令和6年度の等級 でよい「C」※	⇒ 「B」になる ※「C」になれない	
		例 令和6年度等級 建築一式工事「A」 A→「B」 (令和6年度からダウン)	例 P点1060+地元点100=1160 ②からアップ B→「A」 (令和6年度と同じになる)	⇒ ③の等級にしたい 「A」	⇒ 「有」 「希望する」に変更要
				⇒ ②の等級でよい 「B」	⇒ 「無」 (加算希望なしのまま)
	例 P点1010+地元点100=1110 ②と変わらない B→「B」	⇒ ②の等級になる 「B」	⇒ 「無」 (加算希望なしのまま)		
		例 令和6年度等級 土木一式「B」 「B」 (令和6年度と異動なし)	例 P点1030+地元点100=1130 ②からアップ B→「A」	⇒ ③の等級にしたい 「A」	⇒ 「有」 「希望する」に変更要
	⇒ ②の等級でよい 「B」			⇒ 「無」 (加算希望なしのまま)	
	例 P点1030+地元点100=1130 ②と変わらない 「B」	⇒ ②の等級になる 「B」	⇒ 「無」 (加算希望なしのまま)		

- ・上記の表は参考例示です。
- ・主観点加算を希望されると、加算対象になる全ての工事種別に加算されます。工事種別ごとに主観点加算の希望の有無を選択することは出来ません。令和7年度の等級区分表を確認し、工事種別ごとに等級区分評点を計算したうえで、主観点加算希望の有無を判断してください。
- ・工事種別や採用する評定値（P）、希望する主観点の点数によっては、変更届の提出にかかわらず等級区分が希望どおりにならない場合もあります。